

神奈川地本広報センターイベント 「自衛隊体育学校レスリング班見学ツアー」を実施



自衛隊体育学校展示室にて
選手たちの功績に見入る参加者たち



案内するレスリング班コーチ
本田原 1 陸曹

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 山野 太資 1海佐）は、9月30日（土）、自衛隊体育学校の協力を得て広報センターイベント「自衛隊体育学校レスリング班見学ツアー」を実施した。本イベントは、同地本広報センターの知名度の向上及び自衛隊に対する親近感の醸成を目的に主催したもので、インターネット等の公募で選ばれた高校生や社会人17名が参加した。参加者は、地本本部の広報センターを見学した後、自衛隊体育学校に移動した。学校では、最初に概要説明を受けた後、展示室を見学し、室内にすらりと並ぶトロフィーやメダルに参加者たちは見入っていた。その後、レスリング班コーチの本田原1陸曹から説明を受けながら、レスリング班の練習試合を見た参加者は「鍛え抜かれた身体に驚きました」「こんな近くから見られるとは思っていませんでした」「トップアスリートの熱気を肌で感じる事ができました」と話し、その迫力に驚いている様子だった。神奈川地本は「今後も、自衛隊に対する理解と信頼を深められるよう、自衛隊をPRするイベントを積極的に企画していく」としている。

海自隊員「退職管理教育」で予備自衛官等制度説明を実施



予備自衛官等制度について
聴講する海上自衛隊の任期制士

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 1等海佐 山野 太資）は、10月4日（水）、横須賀地方総監部で実施された「平成29年度退職管理教育（第2回就職指導教育）」において、海自隊員19名に対し、予備自衛官等制度について説明を行った。本教育は、おおむね1年以内に任期満了退職予定の海上自衛官に対し、最近の雇用情勢、再就職の心構え及びビジネスマナーについての教育、職業適性検査等を行うことにより、退職後の就職に当たって参考となる社会労働情勢等、職業選択に必要な知識を付与することを目的として実施されており、神奈川地本は昨年度から本教育において予備自衛官等の制度説明を行っている。当日は、制度広報DVD等を活用して、予備自衛官等の制度、訓練内容等について紹介、また、即応予備自衛官についても、陸上予備自衛官を経ることにより、海上自衛官からも志願が出来ることなど、スライドを見せながら分かりやすく説明した。志願者の中には退職後、即応予備自衛官への志願を希望する者もあり、志願手続について熱心に質問する姿も見られた。神奈川地本は「今後も同様の機会を活用して、予備自衛官等制度の周知徹底を図り、志願者の獲得に繋げていきたい」としている。